

令和8年度（2026年度）第1回鎌倉市障害者雇用推進協議会 要旨

1 開催日時

令和8年（2026年）8月7日（金） 午後6時から午後7時30分まで

2 出席委員（会長◎ 副会長○）※資料1「鎌倉市障害者雇用推進協議会委員名簿」参照

◎行實委員、○徳永委員、渡邊委員、小紫委員、水河委員、土居委員、杉本委員、松崎委員

3 会議次第

(1) 委員委嘱について

(2) 報告事項

鎌倉市の障害者雇用対策事業について

(3) 協議事項

鎌倉市障害者二千人雇用センターにおける新規登録者数の増加に向けた施策について

(4) その他の事項

次回のスケジュールについて

4 配布資料

(1)（資料1）鎌倉市の障害者雇用対策事業について

(2)（資料2）鎌倉市障害者二千人雇用センター事業について

(3)（資料3）鎌倉市障害者二千人雇用センターにおける新規登録者数の増加に向けた施策について

(4)（資料4）令和7年度鎌倉市障害者雇用対策事業実施状況

5 会議要旨

(1)令和7年度（2025年度末）をもって前回の任期が終了したため、改めて委員の委嘱を行った。また、昨年度に引き続き会長には行實委員、副会長には徳永委員に決定となった。

(2)報告事項「鎌倉市の障害者雇用対策事業について」

事務局より鎌倉市の障害者雇用対策事業の目的・現状・各種施策について説明を行った。

(3) 協議事項「鎌倉市障害者二千人雇用センターにおける新規登録者数の増加に向けた施策について」

○鎌倉市障害者二千人雇用センターの利用状況と課題、今後の方向性について

・令和7年度末の新規登録者数は597名、一般就労への接続は260名、福祉的就労は156名、連携企業数は284社。

・登録者の内訳は精神障害者が圧倒的に多く、年代は20代～50代までまんべんなく利用している。

- ・就職した方のうち、登録から1年以内の方は52.5%、現在定着している方の割合は67.5%。
- ・鎌倉市障害者二千人雇用センターの認知度は地域で広がりつつあるが、「具体的にどのような支援してくれるか」の深い理解や、一歩踏み出すための周知にはまだ余地がある。
- ・福祉分野だけでなく、生活困窮や若者支援といった他セクターとも積極的に繋がり、情報が適切に届くネットワークを構築する必要がある。

【委員からの主な意見等】

○手帳の取得に関するハードルと心理的負担について

- ・障害者手帳の取得や、障害者雇用枠での就労に対する「周囲に知られるのではないか」「出世や給与に影響するのではないか」といったスティグマ（偏見）や不安感をお持ちの方が多くいる。
- ・障害受容ができていない段階でのアプローチや、本人の意向と家族の希望とのギャップに対する支援のあり方について課題がある。
- ・精神障害のある方の中には、手帳を取得することや障害者雇用枠で働くことによって、周囲に障害者であることが知られたり、出世・給与に悪影響が出るのではないかと不安を抱く人が少なくない。また、企業側から手帳取得を促されるケースもある。

○情報発信の方法について

- ・「鎌倉市障害者二千人雇用センター」という名称について、市役所が直接2,000人を雇用して管理しているような誤解を招く恐れがある。どのような機能を持つ組織なのかをより丁寧かつ分かりやすく発信する必要がある。
- ・パンフレットやチラシについて、現在はモノクロのシンプルなものが多いが、手に取ってもらいやすいデザインや分かりやすい内容に刷新し、医療機関、ハローワーク、福祉事業所、さらには一般の商店街や企業の受付などに置いてもらうことが効果的である。
- ・InstagramなどのSNSや、写真・雰囲気が伝わる媒体を活用して視覚的にアピールすることも、若年層や関係者への周知において有効である。

○ターゲット層へのアプローチと関係機関との連携について

- ・特別支援学校の教員向けの勉強会や、医師会、社労士会などの広報誌・媒体を活用して情報発信を行うことで、支援が必要な人に直接情報が届きやすくなるのではないかな。
- ・就労移行支援事業所などで定着支援期間が終了した後、「次にどこに相談すればよいか分からない」というケースや、企業で働く中でサポートを必要としている人たちに対して、鎌倉市障害者二千人雇用センターが受け皿として機能することを周知していく重要性が指摘された。
- ・鎌倉市民だけでなく、鎌倉市内に事業所・特例子会社がある企業に勤務している人やその家族からの相談・利用も対象になることを、より広く知ってもらう必要がある。

(4) その他

次回の協議会のスケジュールについて、令和8年度の下半期にも1回の開催を予定していること、次回開催までの間に本日の協議で出たアイデアや進捗についてメールベース等で適宜共有・相談していくことが確認された。